

玉名市 3D避難シミュレーション VR 制作業務委託公募型プロポーザル 評価基準表

1 評価の方法

- (1) 「玉名市 3D避難シミュレーション VR 制作業務委託公募型プロポーザル実施要領」に基づく参加資格の確認の結果、参加資格を有すると認められた者を対象に、「玉名市 3D避難シミュレーション VR 制作業務委託公募型プロポーザル選定委員会」(以下「選定委員会」という。)が審査を行うものとする。
- (2) 審査委員会では、6名の委員がそれぞれ100点満点で評価し、6名の点数の合計点数(600点満点)が最も高い提案者を優先交渉権者(最優秀提案者)として特定する。
- (3) 同一点数により1者を選定できない場合には、評価基準の評価項目「③コンテンツの構成」、「④コンテンツの運用上の有用性」、「⑤3DVR 空間」、「⑥水位、水の流れ、動き」及び「⑦3D 都市モデルビューア」の合計点数が最も高い提案者優先交渉権者(最優秀提案者)として選定する。
- (4) 業務の目的が達成可能と判断するための「最低基準」は、選定委員全員の評価が合計点満点のうち6割以上あることとし、これに満たない提案者は優先交渉権者(最優秀提案者)として選定しない。

2 評価基準

評価項目及び配点は、次表に掲げるとおりとする。

評価項目 (評価対象)	評価のポイント	評価	配点
① 事業の理解度 (企画提案書等)	・事業の目的を理解しているか ・質問について適切に対応できているか	極めて良好	10
		良好	8
		普通	6
		やや不十分	4
		不十分	2
② 実施方針及び実施体制 (企画提案書等)	・担当者の業務経験が十分かつ配置は明確か ・業務を計画的かつ確実に遂行できるスケジュールになっているか	極めて良好	10
		良好	8
		普通	6
		やや不十分	4
		不十分	2
③ コンテンツの構成 (画面遷移・企画提案書)	・災害の脅威がわかりやすく伝わる構成となっているか ・防災のための心構えがわかりやすく伝わる構成となっているか ・展開に矛盾なく、構成がスムーズか	極めて良好	15
		良好	12
		普通	9
		やや不十分	6
		不十分	3
④ コンテンツの運用上の有用性 (画面遷移・企画提案書)	・特記仕様書の第 19 条 (3)「実証実験を策定」を基に防災講和等における使用を考慮した内容となっているか ・洪水災害コンテンツについて、マイ・タイムラインとの連携がとれる内容となっているか	極めて良好	15
		良好	12
		普通	9
		やや不十分	6
		不十分	3
⑤ 3DVR 空間 (サンプル確認)	・3D 都市モデルは高品位で臨場感のあるものになっているか	極めて良好	10
		良好	8
		普通	6
		やや不十分	4
		不十分	2
⑥ 水位、水の流れ、動き (サンプル確認)	・水位などの水の流れ、動きがわかるようになっているか	極めて良好	10
		良好	8
		普通	6
		やや不十分	4
		不十分	2
⑦ 3D 都市データビューア (サンプル確認)	・VR ゴーグルを装着した際の避難行動の履歴を可視化して確認できるようになっているか	極めて良好	10
		良好	8
		普通	6
		やや不十分	4
		不十分	2
⑧ 今後の発展性 (企画提案書)	・次年度以降に発展性のある提案内容となっているか	極めて良好	10
		良好	8
		普通	6
		やや不十分	4
		不十分	2
⑨ 見積額 (業務見積書)	・業務の内容を踏まえ、金額が妥当であるか ・他社と同程度の事業内容の場合、見積額がより低廉であるか	最低価格	10
		最低価格との差が 10%未満	8
		最低価格との差が 10%以上	6
		最低価格との差が 20%以上	4
		最低価格との差が 30%以上	2
		合計点	100